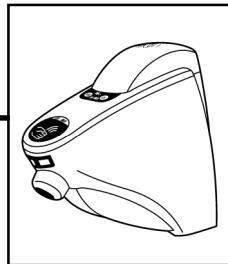


自動水栓  
SS1




SS1V, SS1VS  
SS1VQ, SS1VSQ



# 取扱説明書

このたびは自動水栓「水すい Sui-Sui」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
本製品の機能が十分に発揮されますよう、この「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しくお使いください。なお、お読みになった後は、大切に保管しておいてください。

 **安全上のご注意** (必ずお読みください。) …………… 表紙裏

< も く じ >

1. 仕様・本体寸法図	P 1
2. 各部の名称	P 2
3. 作動のしくみと使い方	P 3
4. 取付前のお願い	P 3
5. 各種水栓ハンドル部の取り外し方法	P 4・5
6. 「水すい Sui-Sui」取付方法	P 6・7
・使用可能状態の確認	
・吐水量の調節	
7. 「水すい Sui-Sui」取り外し方法	P 8
・立水栓への復旧	
8. 電池交換	P 9
9. ストレーナの清掃	P 9
10. 使用上のご注意	P 10
11. LED表示の種類	P 10
12. 「故障かな？」と思ったら	P 11
13. アフターサービスについて	P 12・13
品番チェックシート	裏表紙

<製造発売元>



株式会社ミナミサワ

〒381-0044 長野市中越1-2-22

ホームページ <http://www.minamisawa.co.jp>

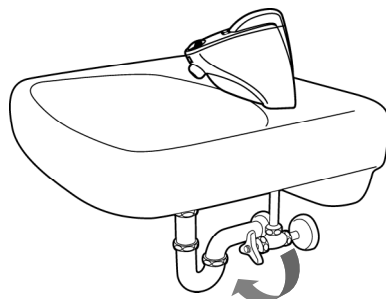
ユーザーサポート窓口

TEL ☎ 0120-47-4647 または 026-263-3730 (9:00~18:00 土・日・祝日を除く)

FAX ☎ 0120-263-403 または 026-263-8700 (24時間)

## 安全上のご注意

1. 万が一水が止まらなくなった時は、止水栓（右図参照）または水道の元栓を閉めて止水してください。そのまま放置しておきますと、漏水による事故の原因となります。

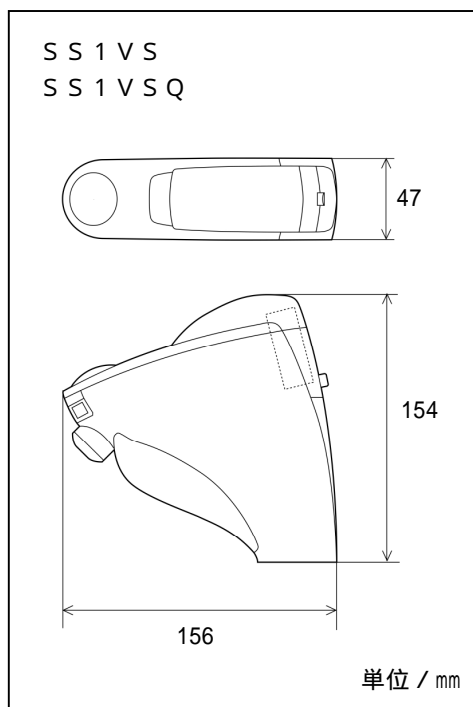
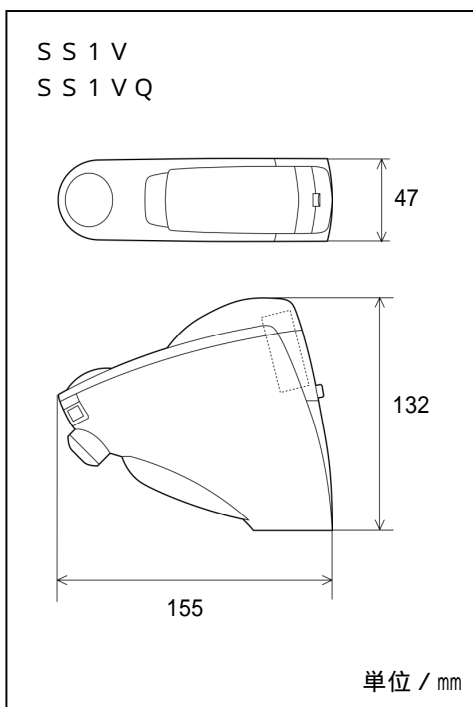


<対策 P 8「水すい Sui-Sui」取り外し方法(立水栓への復旧)参照>

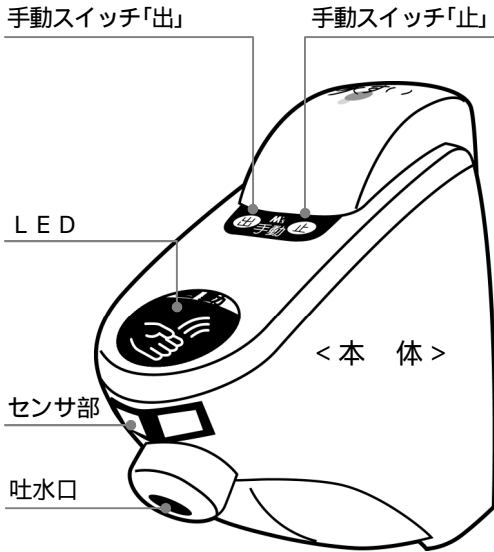
2. 本製品をご自分で分解・修理・改造しないでください。故障または事故の原因となります。
3. 水温 40℃ 以上の水が出る配管には、「水すい Sui-Sui」を使用しないでください。使用しますと、吐水口から熱湯が出てやけどをするおそれがあり危険です。
4. 上水道を使用してください。中水道や異物を多く含む水を使用しますと、製品の故障原因になるばかりでなく、飲用した場合体調を損ねることもあります。
5. リチウム電池を充電・ショート・分解・加熱したり、火中に投入しないでください。漏液・発熱・発火・破裂・膨張等の原因となります。
6. 使用済みの電池を廃棄するときは、テープなどを巻き付けて絶縁してから、市町村などの指定された分別廃棄方法に従ってください。

# 1 仕様・本体寸法図

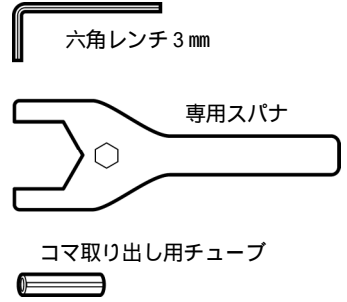
使用電源	リチウム電池 2CR5 (DC 6V) 1個
電池寿命	1日150回の使用(吐水+止水)で約2年
電池交換告知	赤LEDが点滅
手動吐水機能	手動「出」スイッチを押すと30秒間吐水 手動「止」スイッチを押すと止水
自動吐水停止機能	手動「止」スイッチを3秒以上押すと2分間自動吐水を停止 手動「出」スイッチを1秒以上押すと解除
センサ方式	赤外線反射方式
作動弁方式	パイロット型電磁弁
給水圧力	最低必要水圧 0.05 MPa (0.5 kgf/cm <sup>2</sup> ) 最高水圧 0.7 MPa (7.1 kgf/cm <sup>2</sup> )
吐水量	定流量弁により最大約5ℓ/分
使用温度範囲	周囲1~50、水温1~40
外装	ABS樹脂(クロムメッキ仕上げ)



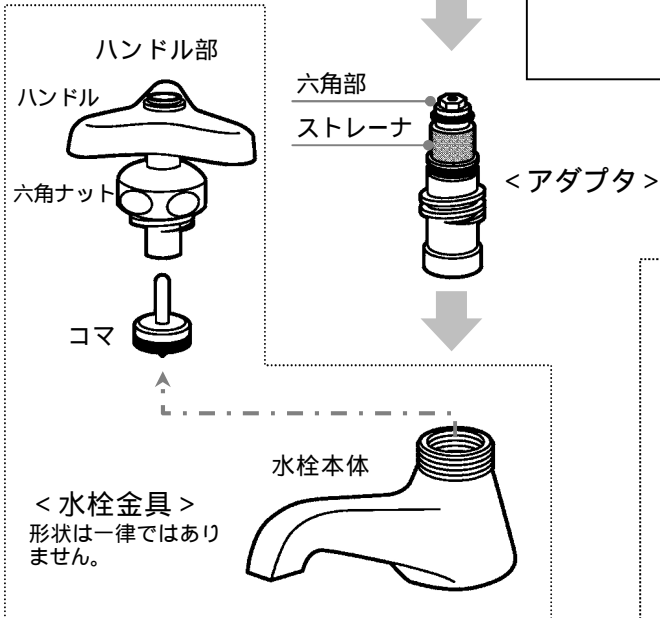
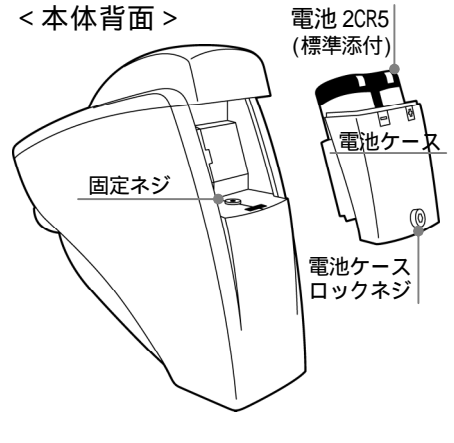
## 2 各部の名称



### < 付属工具 >



### < 本体背面 >



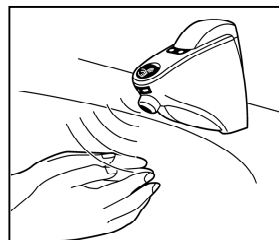
## 3 作動のしくみと使い方

### 1.自動吐水

吐水口に手を近づけると、吐水口上部のセンサが感知して水が出ます。

手を離すと約 1 秒後に止水します。

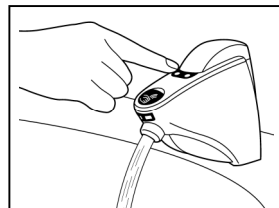
30 秒間連続して感知すると自動的に止水します。再び吐水させたい場合は、一度手を離してから、再度手を近づけてください。



### 2.手動吐水

手動「出」スイッチを押すと水が出ます。(30 秒後に自動止水)

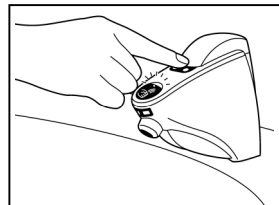
手動「止」スイッチを押すと止水します。



### 3.自動吐水停止

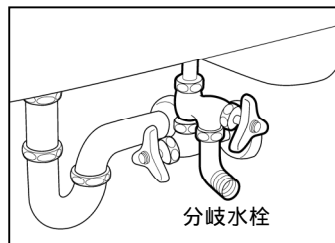
手動「止」スイッチを 3 秒以上押すと、緑 LED が点滅し、自動吐水が 2 分間停止します。洗面ボールなどをお掃除するときに便利です。

手動「出」スイッチを 1 秒以上押すと一度吐水し、その後自動吐水に戻ります。



## 4 取付前のお願い

1. お取り付け予定の水栓のメーカーと品番を確かめ、お手元の「水すい Sui-Sui」が水栓に適合する品番であるかどうか、再度ご確認ください。
2. 本製品は屋内用です。屋外では使用しないでください。
3. 高温多湿な所では使用しないでください。
4. 凍結のおそれのある所では使用しないでください。
5. 上水道を使用してください。中水道や異物を多く含む水を使用しますと、製品の故障原因になるばかりでなく、飲用した場合体調を損ねることもあります。
6. 水温 40 以上の水が出る配管には、「水すい Sui-Sui」を使用しないでください。
7. 本製品取り付け後はホースを使用しての散水等ではできません。清掃時ホース等を使用される場合は、洗面台下スペースの配管部に分岐水栓を付けると可能になります。その場合は、事前に水道工事店様にご相談ください。

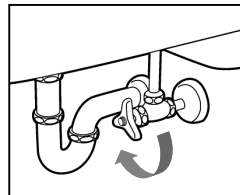
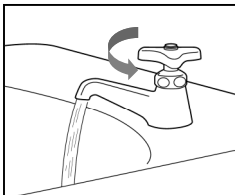
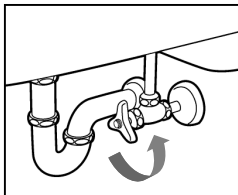


## 5 各種水栓ハンドル部の取り外し方法

水栓ハンドル部を取り外す前に必ず行ってください!!

1. 配管のゴミ等を取り除く。

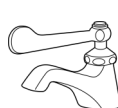
止水栓を時計と反対方向にまわし、全開にしてください。  
水栓を開けて 5~10 秒ほど水を流してください。配管途中のゴミ等が流れ出ます。



2. 止水栓を閉じる。

止水栓を時計と同方向にまわして閉じてください。

水栓  
外観

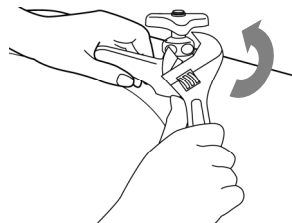


ハンドル部の  
取り外し方法

1. ハンドル部の六角ナットを外す。

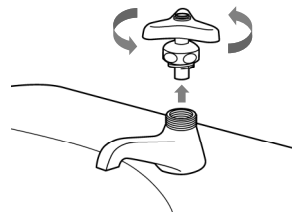
モンキーレンチをハンドル部の六角ナットにかけ、時計と反対方向にまわして、ネジから外してください。

水栓本体が一緒にまわらないよう、手で蛇口をしっかりと押さえて作業してください。



2. ハンドル部を取り外す。

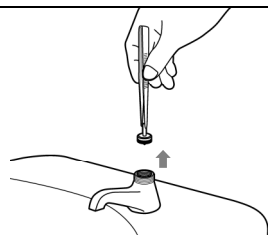
ハンドルを、手で時計と反対方向にまわして取り外してください。



3. コマを取り出す。

水栓本体に残っているコマを、ピンセット等を使って取り出してください。

コマがハンドル部と一体になっている吊りコマ式の場合は、この作業は不要です。



## 水栓ハンドル部取り外しに必要な工具

外した部品は保管願います。

### モンキーレンチ

付属の専用スパナでも代用できます。



### ピンセット

付属のコマ取り出し用チューブでも代用できます。



### マイナス精密ドライバー



### プラスドライバー

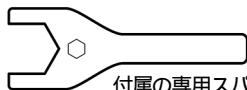


取り外したハンドル部・コマは、製品に同梱されている保管用ポリ袋に入れて保管しておいてください。必要に応じて、元の立水栓に戻すことができます。

<p>水栓 外観</p>				
<p>ハンドル部 取り外し 方法</p>	<p>1.ハンドルを取り外す。</p> <p>ハンドルを全開にしてください。 マイナス精密ドライバーで、ハンドル中央のフタを取り外してください。 プラスドライバーで、ハンドル中央のネジを時計と反対方向にまわして外してください。 ハンドルを取り外してください。</p>			
	<p>2.スピンドルを取り外す。</p> <p>モンキーレンチを六角ナットにかけ、時計と反対方向にまわしてネジから外し、更にスピンドルを時計と反対方向にまわして取り外してください。</p> <p>水栓本体が一緒にまわらないよう、手で蛇口をしっかり和押さえて作業してください。</p>			
	<p>3.コマを取り出す。</p> <p>水栓本体に残っているコマを、ピンセット等を使って取り出してください。</p> <p>コマがハンドル部と一体になっている吊りコマの場合は、この作業は不要です。</p>			

## 6 「水すい Sui-Sui」取付方法

必要な工具



付属の専用スパナ

(無い場合はモンキーレンチで代用)



付属の六角レンチ 3mm

### 1. アダプタを取り付ける。

空の水栓本体にアダプタを差し込んで、手で時計と同方向にネジ込んでください。

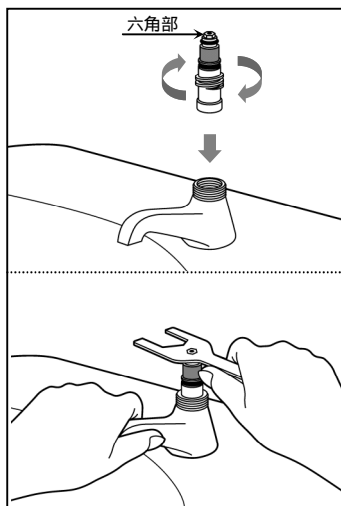
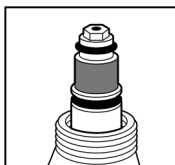
アダプタが3本付いている場合は、それぞれを水栓本体にネジ込んでみて、取り付けられる1本をご使用ください。

専用スパナの六角穴をアダプタ上部の六角部に差し込み更にネジ込み、しっかり固定してください。

水栓本体が一緒にまわらないよう、手で蛇口をしっかり押さえて作業してください。

#### ポイント

アダプタ取付後、ストレーナの位置をご確認ください。ストレーナがずれていますと、「水すい Sui-Sui」本体装着時に支障をきたすことがありますので、ご注意ください。

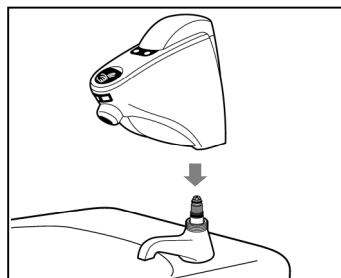
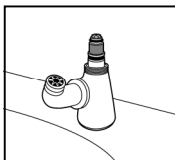


### 2. 本体を装着する。

「水すい Sui-Sui」本体をアダプタに差し込んでください。このとき、水栓本体は「水すい Sui-Sui」に覆い隠され、見えなくなります。

#### ポイント

水栓の吐水口が回転する場合は、吐水口を上に向けてから「水すい Sui-Sui」本体を取り付けてください。



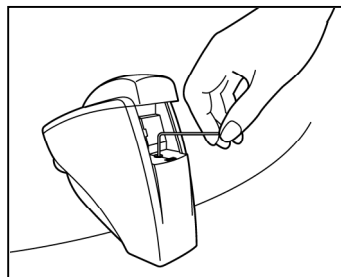
### 3. 本体を固定する。

付属の六角レンチで、本体後ろ側にある固定ネジを時計と同方向にまわして締め、本体を固定してください。

最後は六角レンチの短い方をネジ穴に差し込み、更に締めてください。

#### ポイント

固定ネジを締めても本体がグラグラ、ガタガタする場合は、アダプタの固定(上記1-)が不完全です。本体を外し、再度、アダプタをしっかり締めて固定してください。



#### 4. 付属の電池をセットする。

付属の電池を電池ケースに挿入してください。

このとき、電極の+ - の位置にご注意ください。

本体後ろ側の電池装着口にセットしてください。

電池ケースロックネジを指で軽く押し上げながらセットしてください。

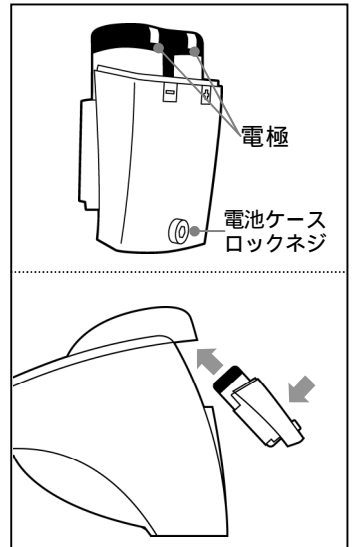
##### < 使用可能状態の確認 >

電池をセットすると、直後オレンジLEDが約2～5秒間点灯します。これは、センサが感知距離等を確認している状態です。確認終了とともにオレンジLEDが消え、使用可能状態になります。

オレンジLEDの点灯が消えず点滅に変わった場合は、センサが手洗器・洗面器などの“何か”を感知している状態です。

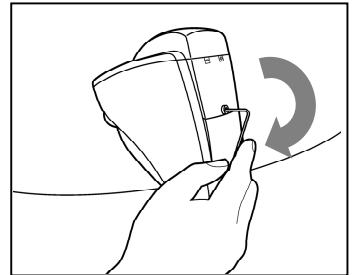
その場合は…

- (1) センサ感知距離内にある障害物を取り除いてください。
- (2) センサが手洗器・洗面器を感知しないよう、「水すい Sui-Sui」の向きを左右どちらかに少し変えてください。
- (3) 上記(1)(2)の方法で解決しない場合は、センサが機能せず「水すい Sui-Sui」は取り付けできません。ユーザーサポート窓口までお問合せください。



#### 5. 電池ケースをロックする。

電池ケースロックネジを、付属の六角レンチで時計と同方向にまわして締めてください。



#### 6. 止水栓を開ける。

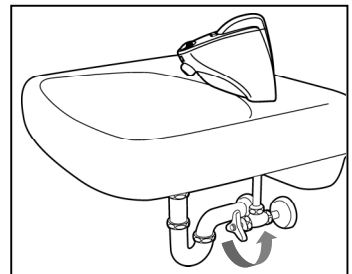
止水栓を時計と反対方向にまわして開けてください。

止水栓を開けた直後に一度吐水することがあります。

「水すい Sui-Sui」取付後は、既存の蛇口からは吐水しません。

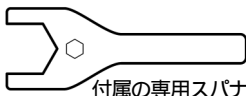
##### < 吐水量の調節 >

吐水量は、止水栓をまわして調節することができます。ただし、多くする場合は、定流量弁により一定水量(約5ℓ/分)以上は吐水しないようになっています。

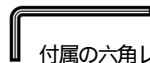


## 7 「水すい Sui-Sui」取り外し方法

必要な工具



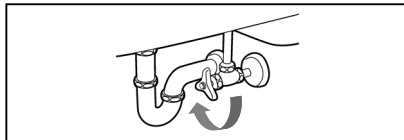
付属の専用スパナ  
(無い場合はモンキーレンチで代用)



付属の六角レンチ 3mm

### 1. 止水栓を閉じる。

止水栓を時計と同方向にまわして閉じてください。

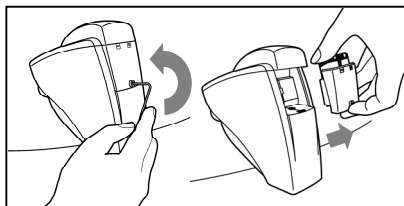


### 2. 電池を取り出す。

本体後ろ側にある電池ケースロックネジを、付属の六角レンチで時計と反対方向に2～3回転まわして緩めてください。

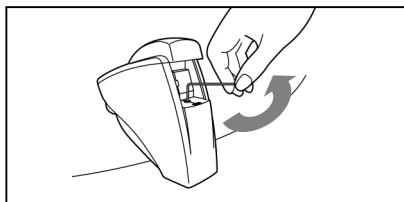
ロックネジは緩めるだけで、取り外さないでください。

電池ケースロックネジを指で上に押し上げながら、電池ケースごと電池を取り出してください。



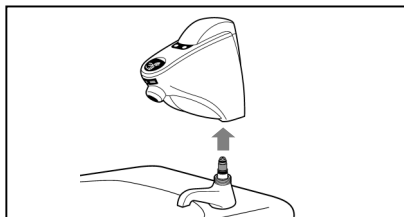
### 3. 固定ネジを緩める。

本体後ろ側にある固定ネジを、付属の六角レンチで時計と反対方向にまわし、空回りするまで緩めてください。



### 4. 本体を取り外す。

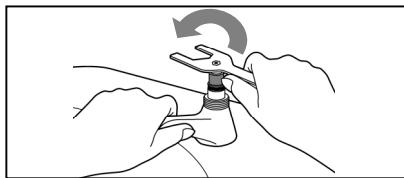
本体を両手で持ち、そのまま真上に持ち上げるようにして取り外してください。



### 5. アダプタを取り出す。

専用スパナの六角穴をアダプタ上部の六角部に差し込み時計と反対方向にまわして緩め、アダプタを取り外してください。

水栓本体が一緒にまわらないよう、手で蛇口をしっかりと押さえて作業してください。



### < 立水栓への復旧 >

季節営業の施設などで長期間使用しない場合や、万が一、自動吐水が正常に行なわれず通常の使用に支障をきたした場合など、必要に応じて「水すい Sui-Sui」を取り外し、元の立水栓に戻すことが出来ます。その場合は、P 4・5の「各種水栓ハンドル部の取り外し方法」を参照し、その逆の手順でコマ、ハンドル部を取り付けてください。

## 8 電池交換

使用している電池は、2CR5 という市販されているリチウム電池です。  
カメラ店・ホームセンター・電化製品量販店などでお買い求めいただけます。

電池が消耗し電圧が低下すると、赤LEDが点滅してお知らせします。このサインが出たら、早めに電池を交換してください。

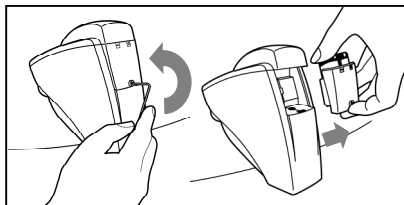
上記の電池交換表示が出てもしばらくは通常動作を続けますが、やがて動作が停止し、赤LED点滅の間隔が変わります。

### 1. 電池を取り出す。

本体後ろ側にある電池ケースロックネジを、付属の六角レンチで時計と反対方向に2～3回転まわして緩めてください。

ロックネジは緩めるだけで、取り外さないでください。

電池ケースロックネジを指で上に押し上げながら、電池ケースごと電池を取り出してください。



### 2. 新しい電池(リチウム電池2CR5)をセットする。

新しい電池を電池ケースに挿入してください。

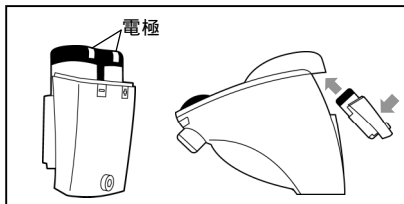
このとき、電極の+・-の位置にご注意ください。

本体後ろ側の電池装着口にセットしてください。

電池ケースロックネジを指で軽く押し上げながらセットしてください。

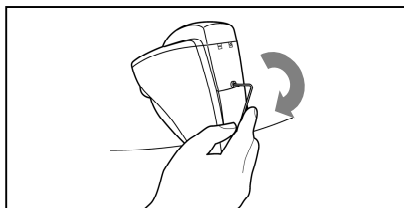
<使用可能状態の確認>

P 7「水すい Sui-Sui 取付方法」4 参照



### 3. 電池ケースをロックする。

電池ケースロックネジを、付属の六角レンチで時計と同方向に締めて、ロックしてください。



## 9 ストレーナの清掃

ストレーナにゴミ等が詰まると水の出が悪くなります。その場合は、下記の要領でストレーナを清掃してください。

### 1. 「水すい Sui-Sui」本体を取り外す。

P 8「水すい Sui-Sui 取り外し方法」参照

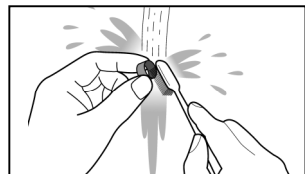
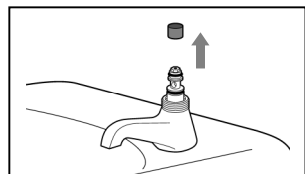
### 2. アダプタに付いているストレーナを取り外す。

### 3. ストレーナを歯ブラシなどで擦りながら水洗いし、ゴミや汚れをよく落とす。

### 4. きれいになったストレーナをアダプタに取り付ける。

### 5. 「水すい Sui-Sui」本体を取り付ける。

P 6・7「水すい Sui-Sui 取付方法」参照





## 12 「故障かな？」と思ったら

“故障かな？”と思ったら、以下の事項をご確認ください。それでも状況が改善されない場合は、ユーザーサポート窓口 ☎ 0120 - 47 - 4647へお問合せください。

### 水が出ない

状 況	原 因	処 置
赤LEDが点滅	電池消耗	電池を交換してください。 P9[8]
緑LEDが点滅	自動吐水停止機能作動中	手動「出」スイッチを1秒以上押ししてください。 P3[3] - 3
	自動吐水状態が30秒以上続いて吐水が停止した	センサ感知距離内の障害物を取り除いてください。 洗面ボールの水をはらってください。
オレンジLEDが点滅	センサ感知距離調整不能	センサ感知距離内の障害物を取り除いてください。 「水すい Sui-Sui」本体の向きを左右どちらかに少し変えてください。
LED点滅なし “カチッ”という動作音あり	止水栓が閉じている	止水栓を開けてください。
LED点滅なし “カチッ”という動作音なし	電池消耗	電池を交換してください。 P9[8]
	センサ部の汚れ	センサ部をよく拭いてください。

### 水の出が悪くなった

状 況	原 因	処 置
正常動作、LED点滅なし	センサ部の汚れ	センサ部をよく拭いてください。
	止水栓で吐水を絞ってある	止水栓を開けてください。
	ストレーナが詰まっている	ストレーナを清掃してください。 P9[9]

### 水が止まらない

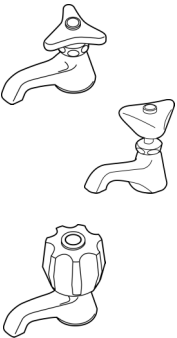
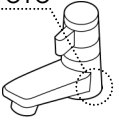



処 置
<p>手動「止」スイッチを押してください。 P3[3] - 2</p> <p>センサ部をよく拭いてください。</p> <p>センサ感知距離内の障害物を取り除いてください。</p> <p>洗面ボールの水をはらってください。</p> <p>上記の処置をして止水はしたが自動感知に戻らない場合は、手動「止」スイッチを約10秒以上、オレンジLEDが点灯するまで押ししてください。オレンジLEDが消えれば、自動感知に戻ります。</p>

### 水がわずかに漏れ出している

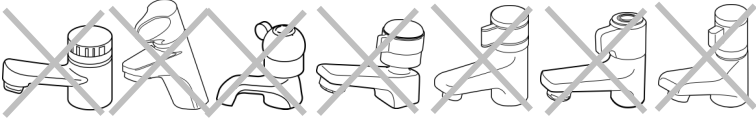
状 況	原 因	処 置
水栓本体からの水漏れ	アダプタのネジ込み不足	「水すい Sui-Sui」本体・アダプタを取り外し、取り付け直してください。 P6・7[6]
	アダプタ取付部分にゴミが かんでいる	「水すい Sui-Sui」本体・アダプタを取り外し、アダプタ・水栓本体に付着しているゴミを取り除き、取り付け直してください。
吐水口周囲の水漏れ	吐水口の金具のゆるみ	吐水口の金具を締めてください。

# 「水すい Sui-Sui」品番チェックシート

「水すい Sui-Sui」がお取付予定の水栓に取り付けられない場合は、当シートにより水栓の種類を正確にめいただき、お手元の「水すい Sui-Sui」が水栓に適合する品番であるかどうか、再度ご確認ください。適合品番でない場合は、お買い求めの工事店または弊社ユーザーサポート窓口へご連絡ください。

水すいの品番		SS1V	SS1VL	SS1VS	SS1VQ	SS1VSQ
水栓の種類	水栓の外観		<p>TOTO</p>  <p>メーカー・品番をご確認ください。 TOTO 製 TL605A(F) 以外には取り付けられませんので、ご注意ください。</p>			
	規格等	J I S 規格 立水栓（呼び 13）				

JIS 規格立水栓のうち右図のように形状やサイズ等が上図水栓と異なる場合、「水すい Sui-Sui」は取り付けられません。その場合は、水栓を「取付ベース SB128」に取り替えた後、「水すい SS1V」をお取り付けください。

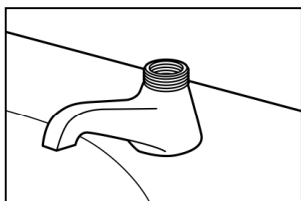


これらの立水栓は、TOTO 製 TL605A(F) に形状が類似していますが、「水すい Sui-Sui」は取り付けられません。メーカーまたは品番をご確認ください。

自動水栓「水すい Sui-Sui」

**取付ベース SB128**

「水すい Sui-Sui」適合品番 / SS1V



上図のような「水すい Sui-Sui」が直接取り付けられない水栓を自動化される場合、「水すい Sui-Sui」SS1V とあわせてお使いください。

付いている水栓金具を取り外し、「取付ベース」に交換した後「水すい Sui-Sui」を装着します。

「取付ベース」に市販されている JIS 規格のハンドル部とコマを取り付ければ、立水栓として使用できます。